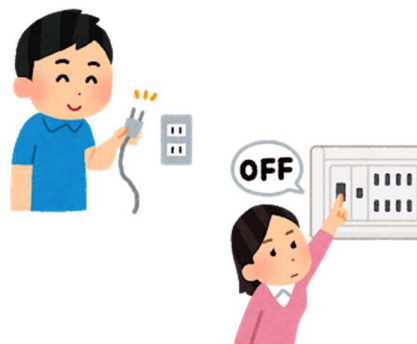


通電火災にご注意ください！

- ◎ 大雨の影響で広範囲にわたる長時間停電の発生が懸念される場所です。災害等による停電からの再通電時には電気機器又は電気配線からの火災が発生するおそれがあるため、次のことにご注意ください。

・ 停電中は電気機器のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜いてください。



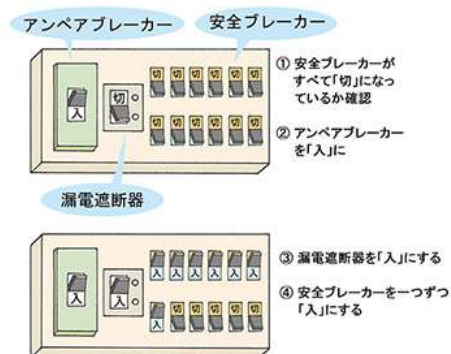
・ 停電中に自宅等を離れる際は、ブレーカーを落としてください。

・ 給電が再開時には、漏水等により電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから電気機器を使用してください。

・ 建物や電気機器に外見上の損傷がなくとも、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により、再通電し、長時間経過した後、火災に至る場合があるため、煙の発生等の異常を発見した際は直ちにブレーカーを落としてください。

- ◎ 停電していた場合は、急に電源を入れると、火災が発生する危険があります。電気を復旧させるときは、

- ① 安全ブレーカーが全て「切」になっているか確認
- ② アンペアブレーカーを「入」にする。
- ③ 漏電遮断機を「入」にする。
- ④ 安全ブレーカーを1つずつ「入」にする。



安全ブレーカーを「入」にしても、漏電遮断機が再び「切」になってしまう場合は、漏電の恐れがあります。ブレーカーを切ってください。

